

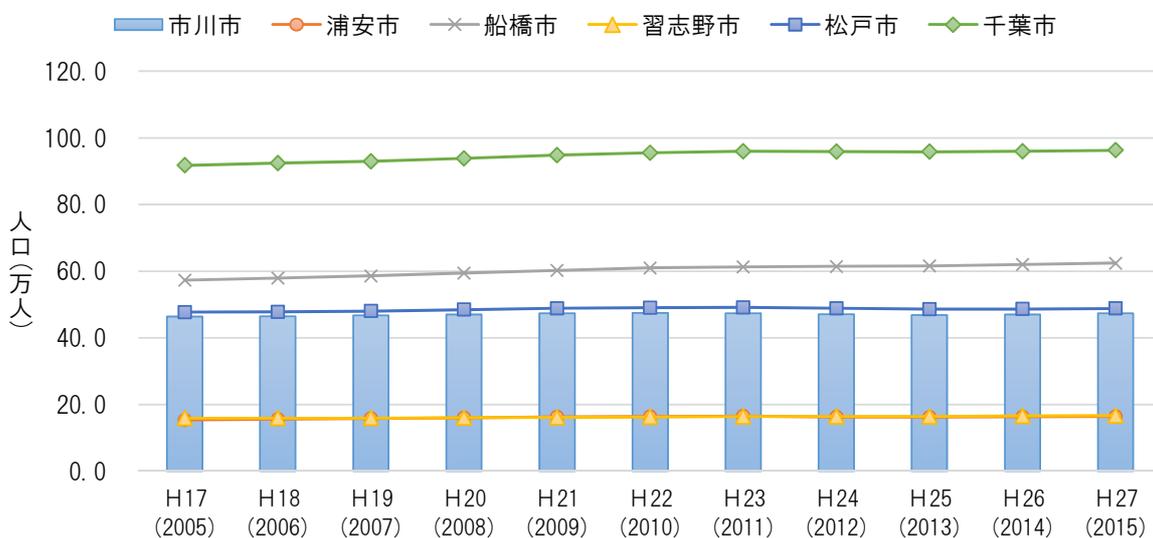
1 - 3 近隣市との比較による分析

1. 人口

1) 総人口の推移

- ・総人口については、千葉市の96.3万人、次いで船橋市62.4万人、松戸市48.8万人の順であり、本市は県内4番目の47.4万人となっている。
- ・総人口の推移は、船橋市の人口増加傾向が高く、平成17年と比較し9%程度増加している。
- ・本市と松戸市は、平成17年度と比較し2%程度の伸びにとどまっており、近隣各市のなかでは人口の伸びが少ない傾向にある。

図 1-3-1 表 1-3-1 平成17年以降の総人口の推移(各年4月1日時点)

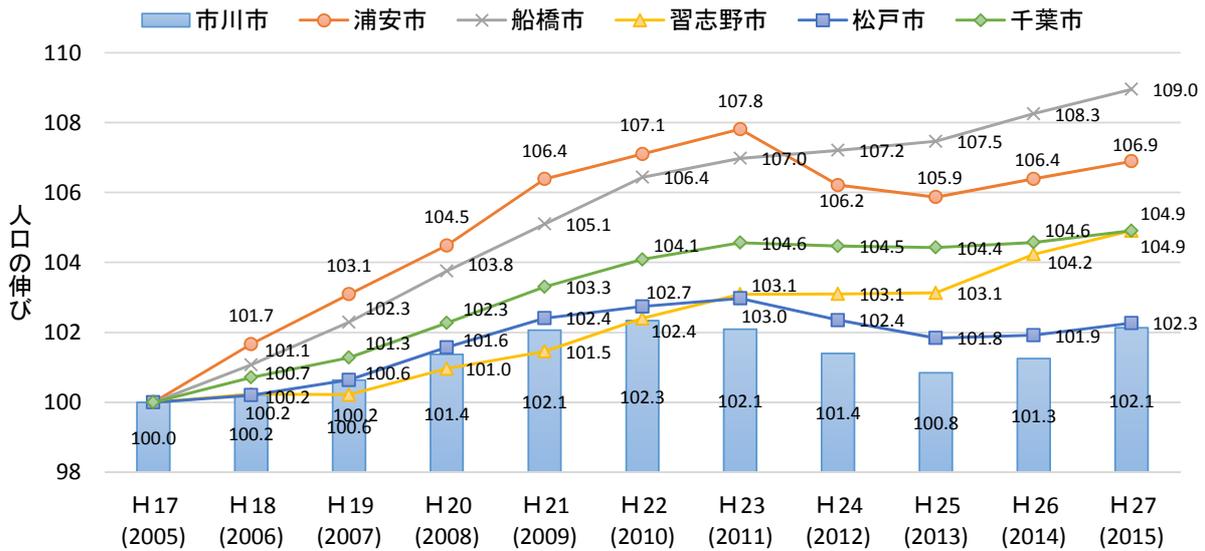


資料：千葉県年齢別・町丁字別人口(住民基本台帳登録人口)

(単位：万人)

	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
市川市	46.4	46.5	46.7	47.1	47.4	47.5	47.4	47.1	46.8	47.0	47.4
浦安市	15.3	15.6	15.8	16.0	16.3	16.4	16.5	16.3	16.2	16.3	16.4
船橋市	57.3	57.9	58.6	59.5	60.2	61.0	61.3	61.4	61.6	62.0	62.4
習志野市	15.9	15.9	15.9	16.0	16.1	16.3	16.4	16.4	16.4	16.6	16.7
松戸市	47.7	47.8	48.0	48.5	48.9	49.0	49.1	48.8	48.6	48.6	48.8
千葉市	91.8	92.4	92.9	93.8	94.8	95.5	95.9	95.9	95.8	95.9	96.3

図 1-3-2 平成 17 年以降の総人口の伸び(H17 年を 100 とした場合)(各年 4 月 1 日時点)

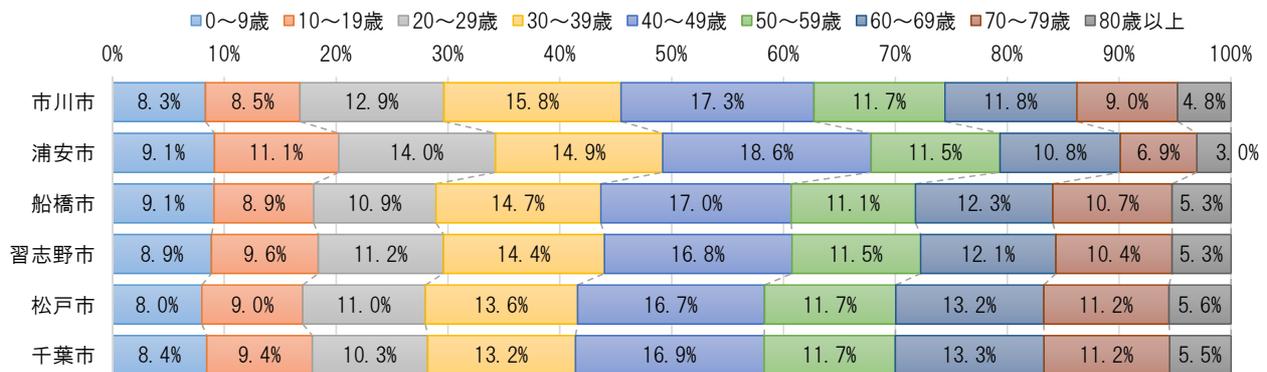


資料：千葉県年齢別・町丁字別人口(住民基本台帳登録人口)

2) 年齢構成

- ・年齢構成については、本市と浦安市で 20～30 代の構成比が高く、若い世代が多いことが特徴となっている。

図 1-3-3 人口の年齢構成(平成 27 年 4 月 1 日時点)



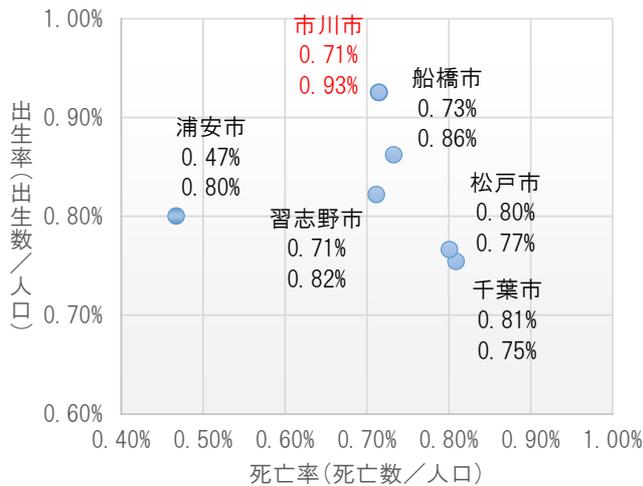
資料：千葉県年齢別・町丁字別人口(住民基本台帳登録人口)

2. 自然動態

1) 出生数と死亡数

- ・人口あたりの出生数および死亡数については、本市は近隣市と比べて、出生数が多いことが特徴となっている。
- ・死亡数については、船橋市、習志野市と同程度となっている。

図 1-3-4 人口あたりの出生数および死亡数(平成 26 年、人口は平成 26 年 1 月 1 日時点)



資料：千葉県衛生統計年報、千葉県毎月常住人口調査

注：図中の数値は上段が死亡率、下段が出生率

2) 合計特殊出生率

- ・平成 26 年の本市の合計特殊出生率は 1.37 で、近隣 5 市と比較したなかでは最も高くなっている。
- ・次いで、船橋市が 1.36、習志野市、千葉市が 1.33 となっている。

図 1-3-5 合計特殊出生率(平成 26 年)



資料：千葉県健康福祉指導課資料 (平成 26 年)

3) その他の指標

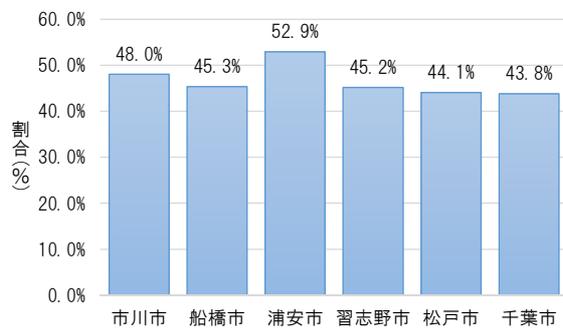
(1) 女性人口に占める 15～49 歳女性の割合

- ・本市の女性人口に占める 15～49 歳女性の割合は 48.0%で、5 市の中では、浦安市の 52.9%に次いで高くなっている。

(2) 婚姻率（人口千人あたりの 1 年間の婚姻届出の届出件数）

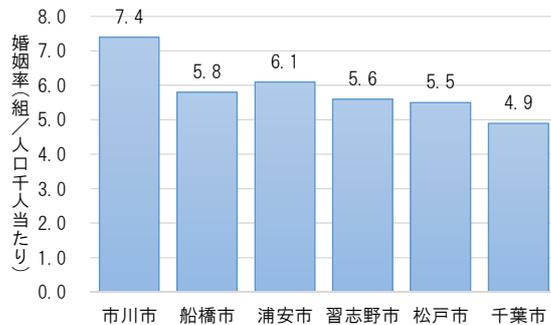
- ・本市の婚姻率は 7.4 組／千人・年で、5 市の中で婚姻率が最も高い。浦安市が 6.1 組／千人・年で次いでいる。

図 1-3-6 女性人口に占める 15～49 歳の割合（平成 27 年 1 月 1 日時点）



資料：住民基本台帳年齢階級別人口（平成 27 年 1 月 1 日現在）（総務省）

図 1-3-7 婚姻率（平成 25 年）



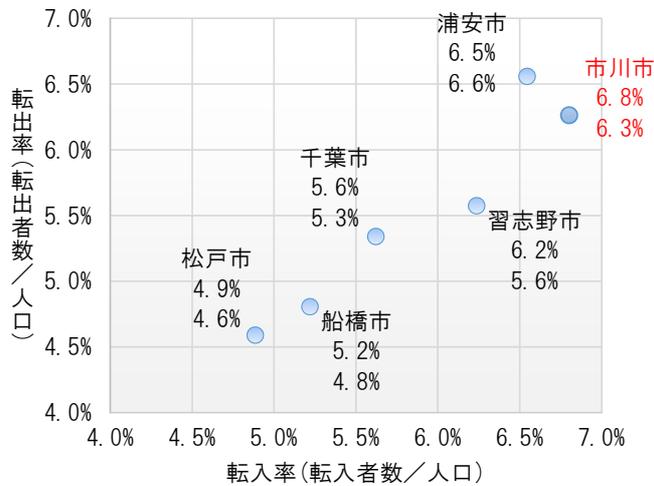
資料：千葉県「人口動態統計」（平成 25 年）

3. 社会動態

1) 転入者数と転出者数

- ・人口あたりの転入者数および転出者数については、本市は近隣市と比べて、転出者数、転入者数ともに多いことが特徴となっており、人の移動が多い都市といえる。
- ・この特徴については、浦安市と同様となっている。

図 1-3-8 人口あたりの転入者数と転出者数(平成 26 年、人口は平成 26 年 1 月 1 日時点)



資料：千葉県毎月常住人口調査

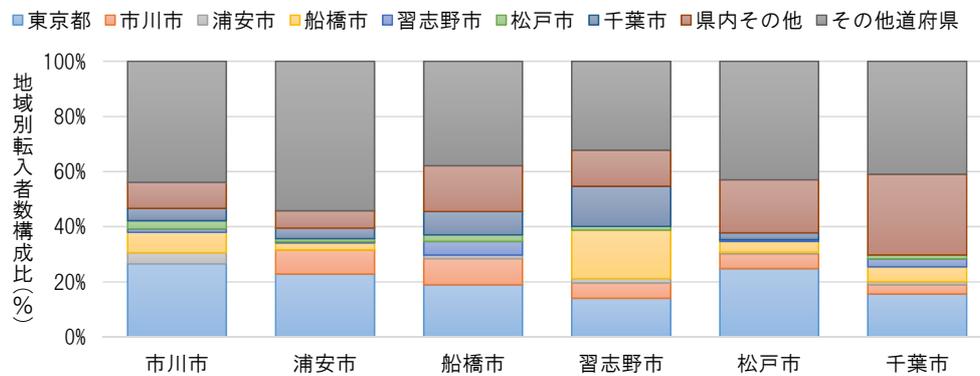
注：図中の数値は上段が転入率、下段が転出率

2) 転入と転出の地域別構成

(1) 転入者の転入元地域の構成

- ・転入者の転入元地域の構成については、千葉県および東京都以外の道府県からの転入割合が44.0%と浦安市に次いで高く、松戸市と同程度となっている。
- ・また、東京都内からの転入割合も26.5%で近隣各市のなかでは最も高く、やはり松戸市と同様の傾向となっている。
- ・一方で、船橋市や松戸市などの近隣市をはじめ、県内各市町村からの転入割合が少ない。
- ・本市については、近隣市と比較し、地方や都内からの転入割合が高い一方で、県内からの転入割合が低いことが特徴であり、近隣市では松戸市と同傾向に近い。

図 1-3-9 表 1-3-2 各市の転入者数の転入元地域の構成(平成 25 年)



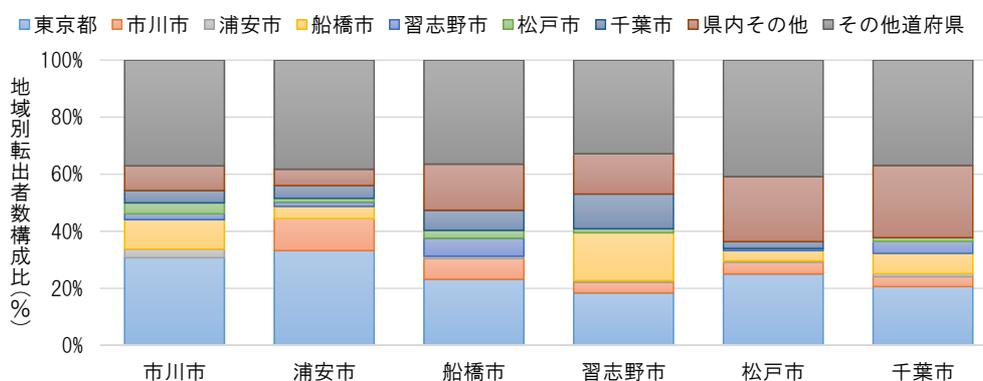
		市川市	浦安市	船橋市	習志野市	松戸市	千葉市
転入元 の 地域	東京都	26.5%	22.8%	18.9%	14.0%	24.8%	15.6%
	市川市		8.8%	9.4%	5.6%	5.3%	3.3%
	浦安市	4.0%		1.4%	1.5%	0.6%	1.2%
	船橋市	7.4%	2.4%		17.6%	3.9%	5.3%
	習志野市	1.2%	0.5%	4.9%		0.6%	2.9%
	松戸市	3.0%	1.1%	2.5%	1.4%		1.3%
	千葉市	4.5%	3.8%	8.4%	14.6%	2.5%	
	県内その他	9.4%	6.3%	16.6%	13.2%	19.2%	29.4%
	その他道府県	44.0%	54.2%	37.9%	32.2%	43.0%	40.9%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

資料：内閣府資料（住民基本台帳人口移動報告）

(2) 転出者の転出先地域の構成

- ・ 転出者の転出先地域の構成については、東京都への転出割合が 30.7%と浦安市に次いで高い。
- ・ また、近隣市のなかでは船橋市への転出割合が 10.3%と高くなっているが、近隣各市と比べると県内の市町村への転出割合は低い。
- ・ 千葉県および東京都以外の道府県への転出割合については、各市同程度となっている。
- ・ 本市については、近隣市と比較し、都内への転出割合が高い一方で、県内への転出割合が低いことが特徴であり、近隣市では浦安市と傾向が近い。

図 1-3-10 表 1-3-3 各市の転出者数の転出先地域の構成(平成 25 年)



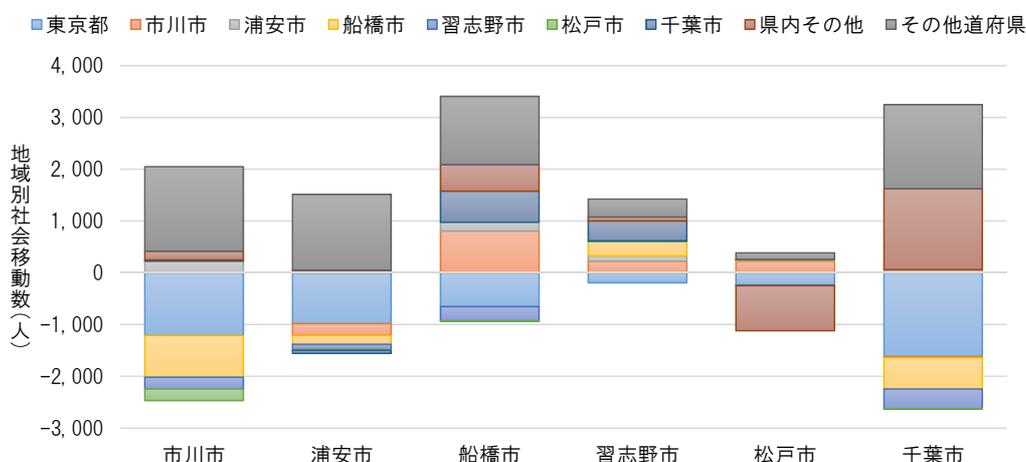
		市川市	浦安市	船橋市	習志野市	松戸市	千葉市
転出先の地域	東京都	30.7%	33.3%	23.1%	18.3%	25.0%	20.6%
	市川市		11.2%	7.3%	3.7%	4.0%	3.4%
	浦安市	3.1%		0.9%	0.6%	0.5%	1.0%
	船橋市	10.3%	4.3%		16.8%	3.7%	7.2%
	習志野市	2.0%	1.6%	6.4%		0.7%	4.1%
	松戸市	3.8%	1.3%	2.8%	1.4%		1.4%
	千葉市	4.3%	4.4%	7.0%	12.2%	2.4%	
	県内その他	8.6%	5.8%	16.2%	14.2%	22.9%	25.4%
	その他道府県	37.1%	38.2%	36.4%	32.8%	40.8%	36.9%
合計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

資料：内閣府資料（住民基本台帳人口移動報告）

(3) 地域別の社会移動

- ・地域別の社会移動については、千葉県および東京都以外の道府県からの転入超過が年間 1,631 人と、近隣各市のなかで最も高く、転入超過のほとんどを占めている。
- ・一方で、東京都への転出超過が千葉市に次いで高く、年間 1,211 人となっている。また、船橋市への転出超過も 807 人と近隣市のなかで高くなっている。
- ・本市は、地方都市からの転入超過、東京都及び近隣市への転出超過傾向となっており、傾向としては浦安市に近い。一方で、船橋市は、東京都への転出超過傾向が小さく、近隣市に対しては転入超過となっている。

図 1-3-11 表 1-3-4 各市の地域別社会移動(平成 25 年)



		市川市	浦安市	船橋市	習志野市	松戸市	千葉市
転入元・転出先の地域	東京都	-1,211 人	-985 人	-651 人	-191 人	-235 人	-1,619 人
	市川市		-226 人	807 人	225 人	223 人	-24 人
	浦安市	226 人		170 人	100 人	15 人	59 人
	船橋市	-807 人	-170 人		279 人	11 人	-602 人
	習志野市	-225 人	-100 人	-279 人		-16 人	-381 人
	松戸市	-223 人	-15 人	-11 人	16 人		-9 人
	千葉市	24 人	-59 人	602 人	381 人	9 人	
	県内その他	167 人	48 人	509 人	78 人	-866 人	1,563 人
	その他道府県	1,631 人	1,467 人	1,320 人	346 人	128 人	1,625 人
合計	-418 人	-40 人	2,467 人	1,234 人	-731 人	612 人	

資料：内閣府資料（住民基本台帳人口移動報告）

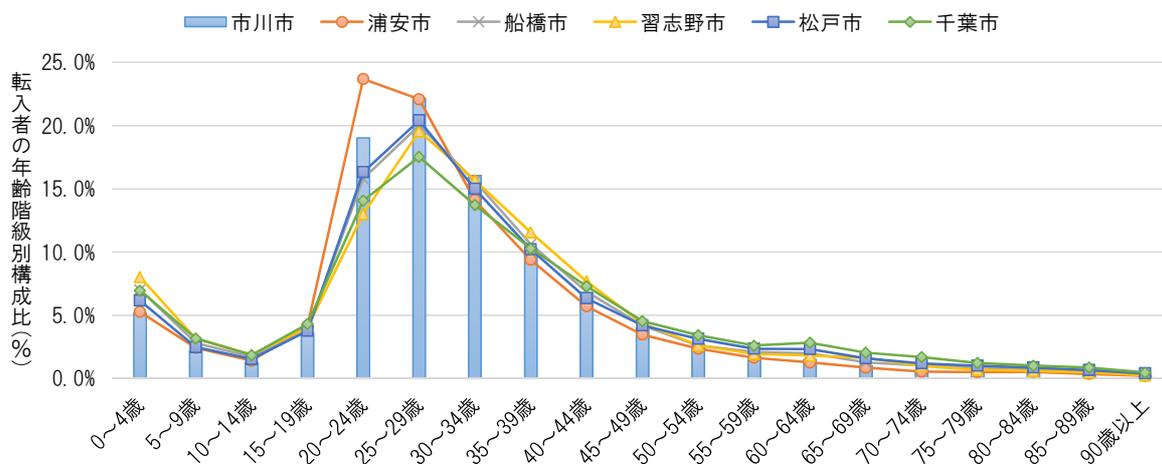
※グラフおよび表のプラス表記は転入超過、マイナス表記は転出超過

3) 転入と転出の年齢別構成

(1) 転入者の年齢構成

- ・ 転入者の年齢構成については、20代後半が最も多く、その前後の年齢層で転入割合が高くなっている
- ・ この傾向については、近隣各市とも同様となっているが、本市および浦安市については、近隣市よりも20代前半の割合が高く、より若い世代の転入割合が高くなっている。

図 1-3-12 表 1-3-5 転入者の年齢構成(平成 25 年)



	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
市川市	5.2%	2.2%	1.3%	3.6%	19.0%	22.2%	16.1%	10.3%	6.8%	4.0%
浦安市	5.3%	2.4%	1.4%	4.2%	23.7%	22.1%	14.1%	9.4%	5.7%	3.5%
船橋市	7.0%	2.8%	1.7%	3.8%	15.8%	20.0%	15.6%	10.6%	6.9%	4.2%
習志野市	8.0%	3.2%	1.9%	4.0%	13.0%	19.6%	15.7%	11.6%	7.7%	4.4%
松戸市	6.2%	2.5%	1.5%	3.8%	16.3%	20.4%	15.0%	10.2%	6.3%	4.2%
千葉市	7.0%	3.2%	1.9%	4.3%	14.1%	17.5%	13.7%	10.3%	7.3%	4.5%

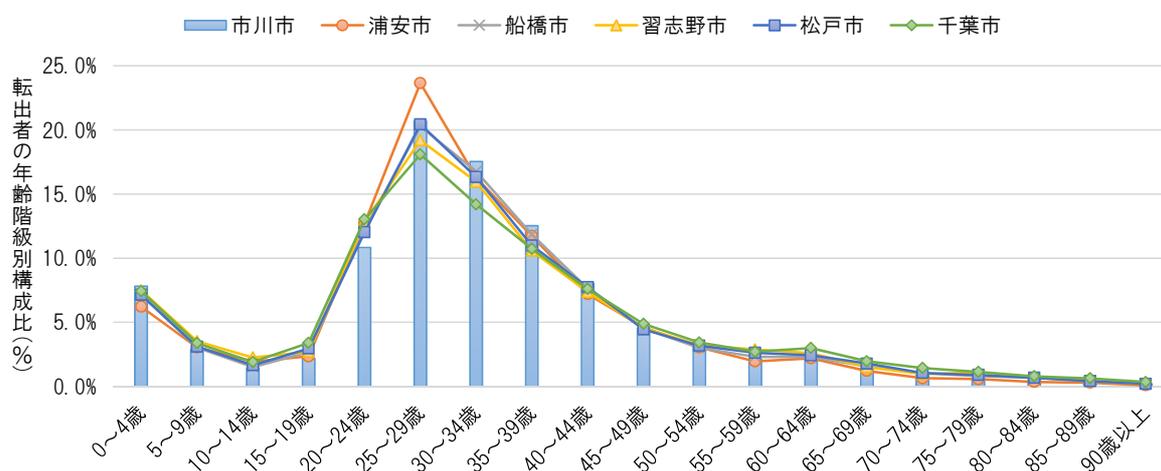
	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
市川市	2.7%	1.8%	1.5%	1.0%	0.7%	0.6%	0.5%	0.3%	0.2%
浦安市	2.4%	1.6%	1.3%	0.9%	0.5%	0.5%	0.5%	0.4%	0.2%
船橋市	2.6%	2.1%	2.0%	1.3%	1.0%	0.9%	0.7%	0.7%	0.3%
習志野市	2.6%	2.0%	1.8%	1.6%	1.0%	0.7%	0.6%	0.5%	0.3%
松戸市	3.1%	2.4%	2.3%	1.6%	1.2%	1.0%	0.9%	0.7%	0.4%
千葉市	3.4%	2.6%	2.8%	2.0%	1.7%	1.2%	1.0%	0.9%	0.5%

資料：内閣府資料（住民基本台帳人口移動報告）

(2) 転出者の年齢構成

- ・ 転出者の年齢構成については、20代後半が最も多く、その前後の年齢層で転出割合が高くなっている
- ・ この傾向については、近隣各市とも同様となっているが、浦安市については、20代後半の転出割合が近隣各市よりも高い。

図 1-3-13 表 1-3-6 転出者の年齢構成(平成 25 年)



	0～ 4 歳	5～ 9 歳	10～ 14 歳	15～ 19 歳	20～ 24 歳	25～ 29 歳	30～ 34 歳	35～ 39 歳	40～ 44 歳	45～ 49 歳
市川市	7.8%	2.9%	1.5%	2.2%	10.8%	20.7%	17.5%	12.5%	8.0%	4.5%
浦安市	6.2%	3.0%	1.9%	2.3%	12.7%	23.6%	16.3%	11.7%	7.2%	4.6%
船橋市	7.2%	3.0%	1.5%	2.7%	12.2%	20.3%	16.7%	11.8%	7.6%	4.5%
習志野市	7.5%	3.5%	2.3%	2.7%	12.8%	19.2%	15.9%	10.6%	7.4%	4.5%
松戸市	7.1%	3.1%	1.6%	3.0%	12.0%	20.4%	16.3%	11.0%	7.7%	4.4%
千葉県	7.4%	3.4%	1.9%	3.4%	13.0%	18.1%	14.2%	10.7%	7.6%	4.9%

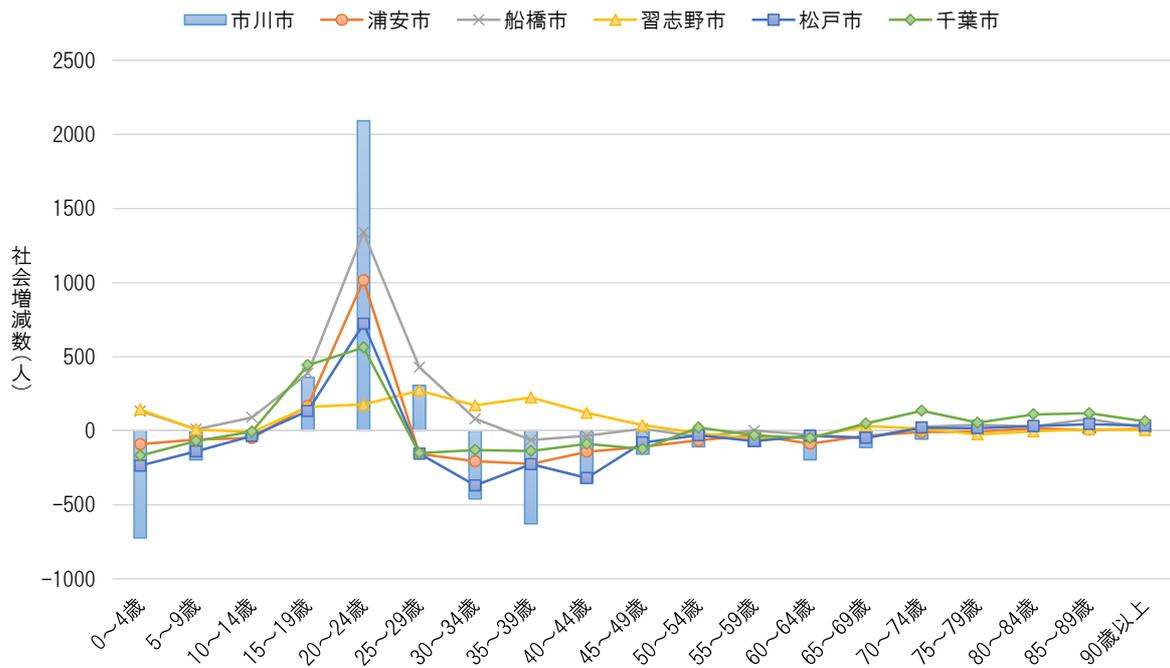
	50～ 54 歳	55～ 59 歳	60～ 64 歳	65～ 69 歳	70～ 74 歳	75～ 79 歳	80～ 84 歳	85～ 89 歳	90 歳 以上
市川市	3.1%	2.1%	2.2%	1.4%	0.9%	0.6%	0.5%	0.4%	0.2%
浦安市	3.0%	2.0%	2.2%	1.2%	0.6%	0.6%	0.4%	0.3%	0.1%
船橋市	3.0%	2.3%	2.3%	1.6%	1.0%	0.8%	0.7%	0.4%	0.2%
習志野市	3.2%	2.9%	2.6%	1.5%	1.0%	1.1%	0.7%	0.4%	0.2%
松戸市	3.2%	2.6%	2.4%	1.8%	1.0%	0.9%	0.7%	0.4%	0.2%
千葉県	3.4%	2.7%	3.0%	2.0%	1.4%	1.1%	0.8%	0.6%	0.3%

資料：内閣府資料（住民基本台帳人口移動報告）

(3) 年齢別の社会増減

- ・年齢別の社会増減については、本市は20代前半の転入超過が2,091人と近隣市のなかでも最も多くなっている。
- ・一方で、30代後半と5歳未満の転出超過が600～700人と多くなっている。
- ・各市とも社会増減の傾向は近くなっているが、本市では20代を中心とする若い世代の転入超過と30代を中心とする子育て世代の転出超過傾向が特に強い。

図 1-3-14 表 1-3-7 年齢階級別社会移動数の近隣市との比較(平成 25 年)



(単位：人)

	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
市川市	-724	-196	-54	359	2091	306	-460	-628	-354	-158
浦安市	-90	-59	-49	167	1016	-155	-206	-223	-141	-108
船橋市	133	11	90	388	1339	428	81	-63	-33	13
習志野市	144	9	-8	161	178	272	172	224	121	38
松戸市	-236	-139	-35	133	722	-154	-369	-225	-319	-79
千葉市	-167	-69	-6	443	562	-150	-129	-136	-89	-123

	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
市川市	-108	-106	-197	-113	-57	0	0	-15	-4
浦安市	-64	-29	-87	-33	-9	-5	16	7	12
船橋市	-40	1	-28	-48	27	39	30	79	20
習志野市	-16	-53	-42	32	15	-25	-4	11	5
松戸市	-30	-70	-34	-48	21	18	32	45	36
千葉市	22	-30	-50	50	135	55	111	119	64

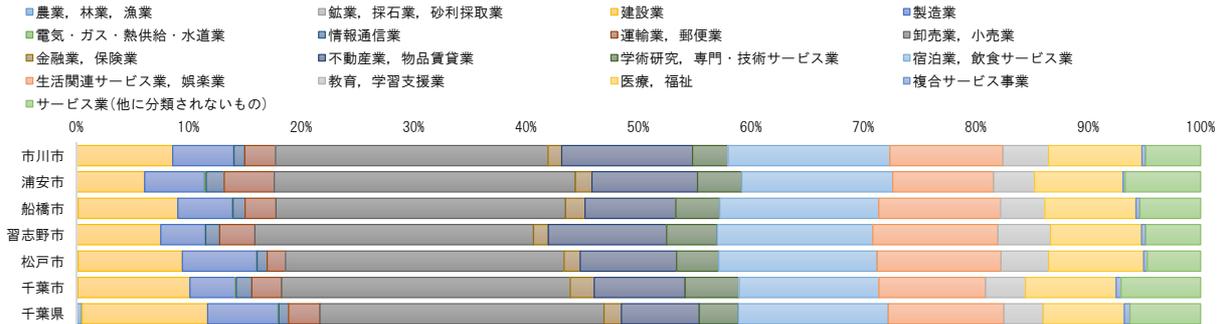
資料：内閣府資料（住民基本台帳人口移動報告）

※グラフおよび表のプラス表記は転入超過、マイナス表記は転出超過

4. 産業

- ・産業別の事業所数割合、従業者数割合などについては、浦安市で『生活関連サービス業、娯楽業』などの従業者数の割合が大きい以外は、近隣市や県全体と大きく異なる状況はみられない。

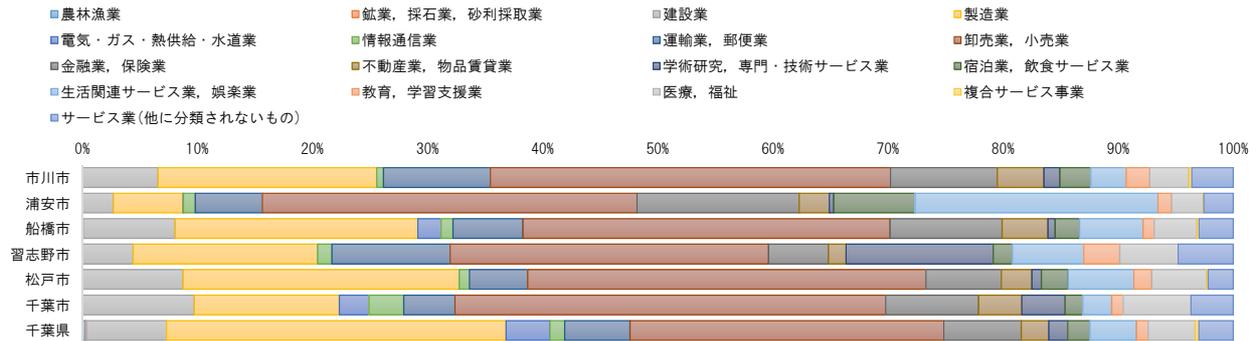
図 1-3-15 表 1-3-8 事業所数(産業別割合) (平成 24 年 2 月 1 日時点)



	市川市	浦安市	船橋市	習志野市	松戸市	千葉市	千葉県
農業、林業、漁業	0.07%	0.02%	0.16%	0.03%	0.17%	0.15%	0.46%
鉱業、採石業、砂利採取業	0.00%	0.00%	0.00%	0.03%	0.00%	0.00%	0.04%
建設業	8.50%	6.06%	8.86%	7.48%	9.28%	9.97%	11.16%
製造業	5.44%	5.33%	4.84%	3.97%	6.61%	4.01%	6.27%
電気・ガス・熱供給・水道業	0.02%	0.14%	0.05%	0.03%	0.03%	0.11%	0.07%
情報通信業	0.97%	1.61%	1.09%	1.24%	0.89%	1.38%	0.85%
運輸業、郵便業	2.73%	4.44%	2.74%	3.13%	1.63%	2.65%	2.80%
卸売業、小売業	24.22%	26.75%	25.75%	24.77%	24.77%	25.66%	25.24%
金融業、保険業	1.21%	1.47%	1.74%	1.31%	1.43%	2.13%	1.55%
不動産業、物品賃貸業	11.63%	9.40%	8.06%	10.54%	8.58%	8.07%	6.92%
学術研究、専門・技術サービス業	3.17%	3.93%	3.91%	4.50%	3.75%	4.82%	3.46%
宿泊業、飲食サービス業	14.37%	13.42%	14.15%	13.82%	14.08%	12.42%	13.34%
生活関連サービス業、娯楽業	10.06%	8.96%	10.83%	11.14%	11.02%	9.49%	10.29%
教育、学習支援業	4.05%	3.62%	3.93%	4.65%	4.22%	3.54%	3.49%
医療、福祉	8.31%	7.88%	8.09%	8.11%	8.46%	8.07%	7.22%
複合サービス事業	0.34%	0.19%	0.36%	0.38%	0.33%	0.43%	0.50%
サービス業(他に分類されないもの)	4.89%	6.71%	5.41%	4.88%	4.75%	7.08%	6.29%
全産業(S 公務を除く)	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

資料：平成 24 年経済センサス (事業所に関する集計 産業横断的集計 第 3 表)

図 1-3-16 表 1-3-9 産業別売上金額の他市比較（平成 24 年 2 月 1 日時点）

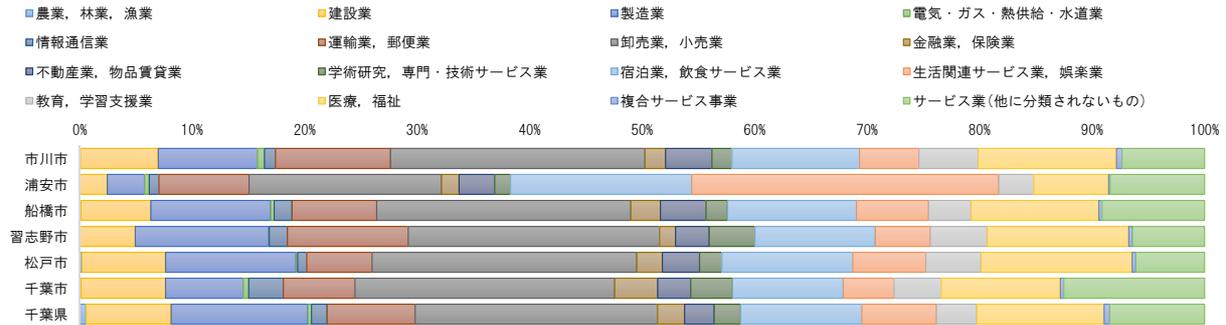


	市川市	浦安市	船橋市	習志野市	松戸市	千葉市	千葉県
農業，林業，漁業	0.02%	0.01%	0.08%	0.00%	0.03%	0.03%	0.30%
鉱業，採石業，砂利採取業	0.00%	0.00%	0.00%	—※	0.00%	—※	0.06%
建設業	6.57%	2.70%	8.00%	4.43%	8.73%	9.71%	6.98%
製造業	19.00%	6.06%	21.08%	16.02%	23.99%	12.60%	29.49%
電気・ガス・熱供給・水道業	0.00%	0.02%	2.02%	0.00%	0.00%	2.57%	3.82%
情報通信業	0.58%	1.04%	1.03%	1.25%	0.90%	3.03%	1.26%
運輸業，郵便業	9.31%	5.82%	6.10%	10.28%	5.05%	4.46%	5.68%
卸売業，小売業	34.74%	32.55%	31.89%	27.66%	34.59%	37.42%	27.27%
金融業，保険業	9.29%	14.09%	9.74%	5.22%	6.56%	8.08%	6.73%
不動産業，物品賃貸業	4.06%	2.63%	3.98%	1.50%	2.66%	3.74%	2.40%
学術研究，専門・技術サービス業	1.38%	0.39%	0.63%	12.80%	0.83%	3.76%	1.64%
宿泊業，飲食サービス業	2.68%	7.06%	2.11%	1.66%	2.31%	1.53%	1.92%
生活関連サービス業，娯楽業	3.07%	21.10%	5.52%	6.20%	5.72%	2.53%	4.05%
教育，学習支援業	2.05%	1.19%	0.96%	3.13%	1.56%	0.99%	1.01%
医療，福祉	3.41%	2.74%	3.72%	5.06%	4.73%	5.89%	4.10%
複合サービス事業	0.24%	0.05%	0.18%	—※	0.16%	—※	0.31%
サービス業(他に分類されないもの)	3.60%	2.55%	2.97%	4.79%	2.18%	3.67%	2.98%
全産業(S公務を除く)	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

資料：平成 24 年経済センサス（参考表 全産業の事業所の売上(収入)金額に関する試算値）

※：—は統計上秘匿扱いのもの

図 1-3-17 表 1-3-10 従業者数(産業別割合) (平成 24 年 2 月 1 日時点)



	市川市	浦安市	船橋市	習志野市	松戸市	千葉市	千葉県
農業, 林業, 漁業	0.04%	0.01%	0.07%	0.01%	0.19%	0.12%	0.51%
鉱業, 採石業, 砂利採取業	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.04%
建設業	6.93%	2.45%	6.23%	4.92%	7.45%	7.50%	7.56%
製造業	8.81%	3.31%	10.65%	11.88%	11.59%	6.91%	12.15%
電気・ガス・熱供給・水道業	0.63%	0.42%	0.31%	0.04%	0.16%	0.48%	0.33%
情報通信業	0.97%	0.86%	1.58%	1.61%	0.78%	3.08%	1.39%
運輸業, 郵便業	10.24%	8.02%	7.53%	10.74%	5.81%	6.36%	7.82%
卸売業, 小売業	22.62%	17.10%	22.59%	22.36%	23.56%	23.08%	21.53%
金融業, 保険業	1.81%	1.57%	2.63%	1.41%	2.26%	3.84%	2.38%
不動産業, 物品賃貸業	4.12%	3.17%	4.05%	2.98%	3.31%	2.93%	2.64%
学術研究, 専門・技術サービス業	1.81%	1.40%	1.92%	4.07%	1.97%	3.71%	2.37%
宿泊業, 飲食サービス業	11.33%	16.11%	11.46%	10.71%	11.65%	9.84%	10.76%
生活関連サービス業, 娯楽業	5.28%	27.30%	6.41%	4.89%	6.50%	4.52%	6.63%
教育, 学習支援業	5.26%	3.11%	3.77%	5.05%	4.90%	4.19%	3.59%
医療, 福祉	12.31%	6.65%	11.36%	12.59%	13.42%	10.60%	11.32%
複合サービス事業	0.48%	0.11%	0.29%	0.33%	0.33%	0.29%	0.50%
サービス業(他に分類されないもの)	7.35%	8.42%	9.12%	6.41%	6.12%	12.53%	8.43%
全産業(S公務を除く)	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

資料：平成 24 年経済センサス（事業所に関する集計 産業横断的集計 第 3 表）

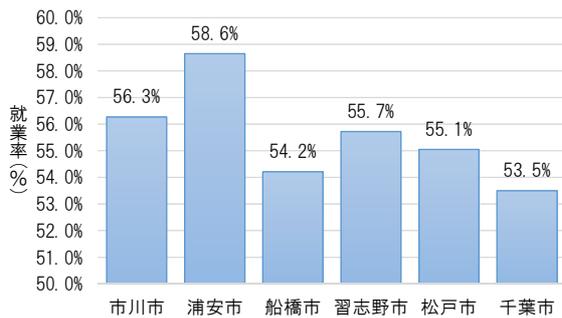
5. 就業

(1) 就業率・女性就業率

- ・就業率については、浦安市が 58.6% で最も高く、次いで本市が 56.3% で高い。
- ・女性就業率についても、浦安市が 48.1% で最も高く、次いで本市が 45.6% で高い。

図 1-3-18 就業率

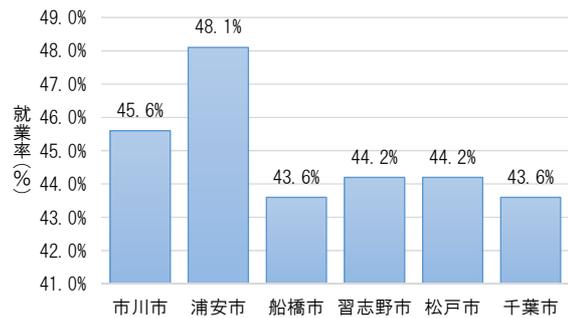
(平成 22 年 10 月 1 日時点)



資料：平成 22 年国勢調査

図 1-3-19 女性就業率

(平成 22 年 10 月 1 日時点)

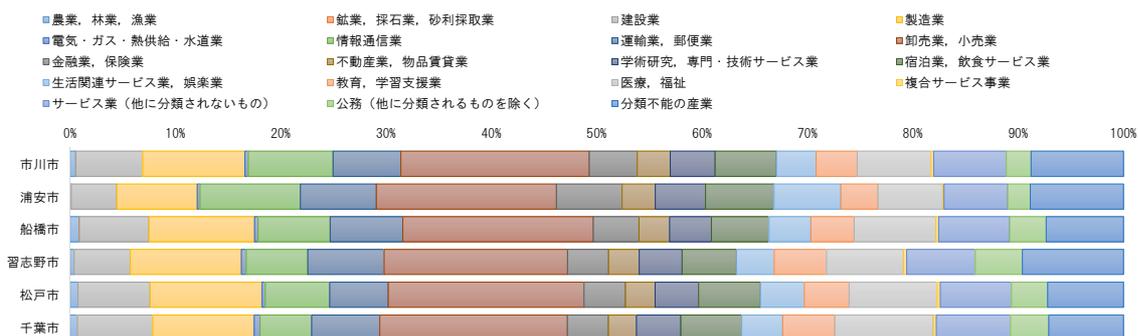


資料：平成 22 年国勢調査

(2) 市民の就業先 (産業別)

- ・各市における市民の就労先については、産業構造に大きな特徴や違いはなく、ほぼ同様の状況といえる。

図 1-3-20 表 1-3-11 市民の就業先 (産業別の構成比) (平成 22 年 10 月 1 日時点)



	市川市	浦安市	船橋市	習志野市	松戸市	千葉市	千葉県
農業，林業，漁業	0.6%	0.1%	0.9%	0.4%	0.8%	0.7%	2.8%
鉱業，採石業，砂利採取業	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
建設業	6.3%	4.3%	6.6%	5.3%	6.8%	7.1%	7.4%
製造業	9.7%	7.6%	10.0%	10.6%	10.6%	9.6%	11.8%
電気・ガス・熱供給・水道業	0.3%	0.3%	0.3%	0.4%	0.3%	0.6%	0.5%
情報通信業	8.0%	9.5%	6.8%	5.9%	6.1%	4.9%	4.5%
運輸業，郵便業	6.4%	7.2%	6.9%	7.2%	5.6%	6.5%	7.0%
卸売業，小売業	17.9%	17.1%	18.1%	17.4%	18.6%	17.8%	17.1%
金融業，保険業	4.5%	6.2%	4.4%	3.9%	3.9%	3.9%	3.4%
不動産業，物品賃貸業	3.1%	3.1%	2.9%	2.9%	2.8%	2.7%	2.3%
学術研究，専門・技術サービス業	4.3%	4.8%	4.0%	4.1%	4.1%	4.2%	3.6%
宿泊業，飲食サービス業	5.8%	6.5%	5.5%	5.2%	5.9%	5.8%	5.6%
生活関連サービス業，娯楽業	3.8%	6.3%	4.0%	3.6%	4.2%	3.9%	4.2%
教育，学習支援業	3.9%	3.5%	4.1%	5.0%	4.2%	4.9%	4.3%
医療，福祉	7.0%	6.1%	7.7%	7.3%	8.3%	9.4%	8.6%
複合サービス事業	0.3%	0.1%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.4%
サービス業(他に分類されないもの)	6.9%	6.1%	6.7%	6.5%	6.8%	7.1%	6.6%
公務(他に分類されるものを除く)	2.4%	2.1%	3.5%	4.5%	3.4%	3.6%	3.6%
分類不能の産業	8.8%	8.8%	7.3%	9.6%	7.2%	7.1%	6.4%
全産業	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

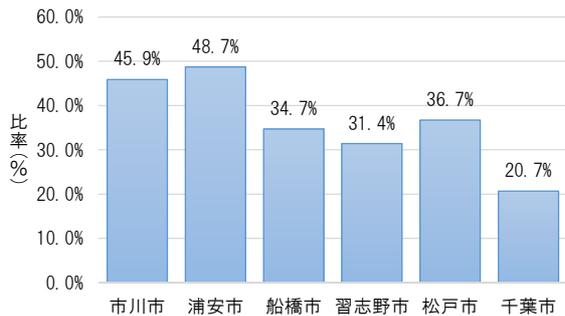
資料：平成22年国勢調査

6. 通勤・通学等

1) 通勤・通学

- ・東京都への通勤・通学者比率は、浦安市が48.7%で最も高く、次いで本市が45.9%で高い。

図 1-3-21 東京都内への通勤・通学者比率（平成 22 年 10 月 1 日時点）



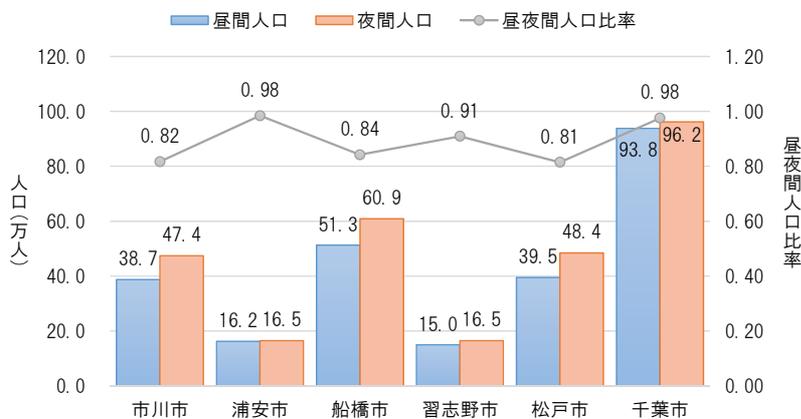
資料：平成 22 年国勢調査

2) 昼夜間人口・滞在人口

(1) 昼夜間人口

- ・昼夜間人口比率については、本市は船橋市や松戸市と同程度であり、千葉市、浦安市、習志野市などより若干低くなっている。
- ・近隣市と比べ市外への通勤・通学者の流出が多い状況がうかがえる。

図 1-3-22 昼夜間人口（平成 22 年 10 月 1 日時点）

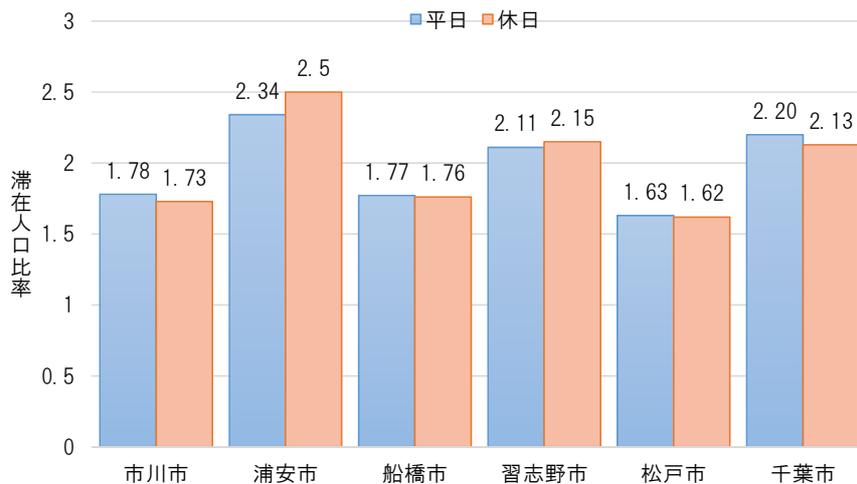


資料：平成 22 年国勢調査

(2) 滞在人口比率

- ・滞在人口比率（＝滞在人口合計÷国勢調査人口）については、本市は、平日で 1.78 倍、休日で 1.73 倍となっている。
- ・近隣市と比較すると、平日で、浦安市 2.34 倍、千葉市 2.20 倍、習志野市 2.11 倍、船橋市 1.77 倍、松戸市 1.63 倍となっており、船橋市、松戸市と同程度となっている。
- ・休日で、浦安市 2.50 倍、習志野市 2.15 倍、千葉市 2.13 倍、船橋市 1.76 倍、松戸市 1.62 倍となっている。平日と同様に船橋市、松戸市と同程度となっている。

図 1-3-23 滞在人口比率



資料：地域経済分析システム（RESAS）

注)

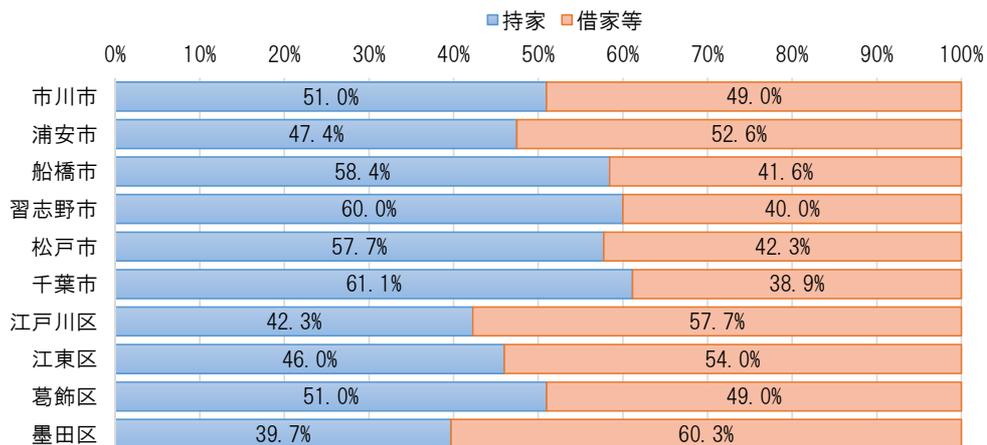
- ・滞在人口とは、スマートフォンアプリ利用者の位置情報を平日・休日別に集計し、その値について、午前 4 時時点で滞在している自治体を出発地とし、2 時間以上特定の地域（場所）にとどまることを「滞在」とした上で、1 年間の市区町村間の移動状況を集計し、国勢調査の人口を基に推計を行ったもの。
- ・休日は、土曜日・日曜日・祝祭日。
- ・データは 1 日あたりの年間平均値。集計対象期間は 2014 年 1 月～2014 年 12 月。
- ・国勢調査人口は、平成 22 年 10 月 1 日時点の人口。

7. 居住環境

1) 持家率

- ・本市は、県内近隣市と比較し、持家率が低くなっている。東京の近隣区と比較すると持家率は高く、葛飾区と同程度となっている。

図 1-3-24 持家率(平成 25 年 10 月 1 日時点)

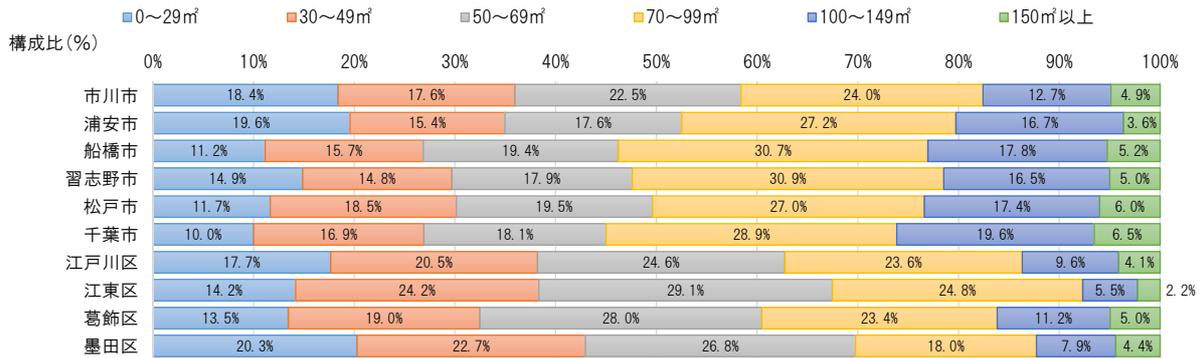


資料：平成 25 年住宅・土地統計調査

2) 居住面積

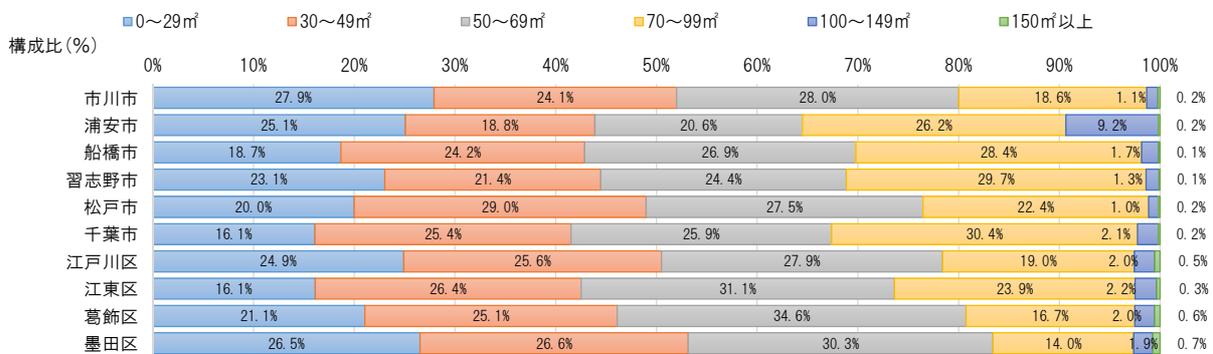
- ・居住面積（住宅面積ごとの居住世帯の構成比）については、単身世帯に適するような 30 ㎡未満の住居に居住している世帯割合が、墨田区、浦安市に次いで高い。
- ・一方で、子育て世帯に適するような 70 ㎡以上の住居に居住している世帯割合が、東京都近隣各区より、2～11 ポイント高くなっているが、県内各市のなかでは最も低い。
- ・共同住宅に限ってみると、30 ㎡未満の住居に居住している世帯割合の傾向は、全体とほぼ同様の傾向となっている。
- ・しかし、70 ㎡以上の住居に居住している世帯割合は、墨田区、葛飾区に次いで低く、共同住宅については子育て世帯に適するような住居が少ない傾向にあるといえる。

図 1-3-25 居住面積（住宅面積ごとの居住世帯の構成比）（総数）（平成 22 年 10 月 1 日時点）



資料：平成 22 年国勢調査

図 1-3-26 居住面積（住宅面積ごとの居住世帯の構成比）（共同住宅）（平成 22 年 10 月 1 日時点）



資料：平成 22 年国勢調査

3) 住宅地の価格等

(1) 住宅地価格

- 千葉県が実施する地価調査の対象となる住宅地の市内平均価格は、浦安市が 26.5 万円/㎡で最も高く、次いで本市が 20.0 万円/㎡で高い。

※「地価調査」は、千葉県が毎年 7 月 1 日を基準日とした対象地の地価を調査し、公表するもの。

(2) 新設住宅の着工戸数

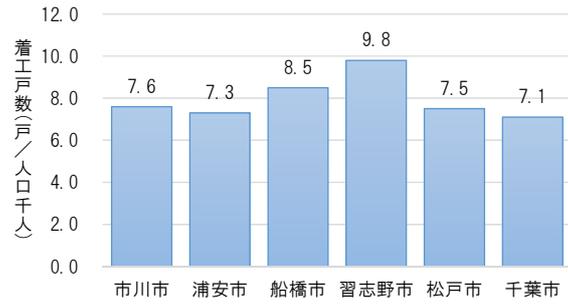
- 人口千人当たりの新設住宅の着工戸数は、習志野市が 9.8 戸で最も多く、次いで船橋市 8.5 戸、本市 7.6 戸、松戸市 7.5 戸、浦安市 7.3 戸。

図 1-3-27 住宅地価格(市内平均価格)



資料：千葉県用地課「地価調査」
(平成 26 年 7 月 1 日現在)

図 1-3-28 新設住宅の着工戸数(人口千人あたり)



資料：建築着工統計調査(平成 26 年)